

23-29<sup>th</sup> April 2018

## FASHION REVOLUTION WEEK

BE CURIOUS. FIND OUT. DO SOMETHING



～持続可能な社会をファッションから考えるイベントを開催～

## FASHION REVOLUTION 2018

### 服を通して未来を考える

2018.4.30（月）11：00～18：00 池尻大橋BPMにて

ファッションレボリューションジャパン（FRJ <https://www.fashionrevolution.org/asia/japan/>）では、ファッションの在り方を考える世界的なキャンペーン「ファッションレボリューションウィーク」\*に合わせて、さまざまな視点からファッションを見つめて、これからを考える1 DAYイベントを企画しました。

ファッション業界の裏側にある現実を知るとともにファッションが本来持っているプラスのpowerを楽しみながらよりよい未来、持続可能な社会をつくるために、今、何ができるのか？を探れるコンテンツをいくつも用意しています。イベント概要は2ページ以降を参照ください。

#### \*ファッションレボリューションウィークとは？

このキャンペーンの背景には、2013年4月24日、バングラデシュの首都ダッカ近郊で1,100名以上もの衣料労働者が亡くなった、「ラナ・プラザ」ビルの崩落事故があります。このビルには、ヨーロッパの大手ファッションメーカーが多く入っており、その安全管理や働き手の人権の扱いが疑問視されました。

この事故を受け、2014年より4月24日を「ファッションレボリューションデイ」として、世界各地でファッションを変革するための働きかけを行なっています。2016年から「ファッションレボリューションウィーク」として1日に限定せず、さまざまなイベントを呼びかけています。

参考）昨年Youtubeでの投稿以来700万回以上も視聴され、日本でも話題になった「2ユーロのTシャツ」も、ドイツで行われたファッションレボリューションウィークのキャンペーンの1つです。

[https://www.youtube.com/watch?v=KfANs2y\\_frk](https://www.youtube.com/watch?v=KfANs2y_frk)

タイトル：FASHION REVOLUTION 2018 服を通して未来を考える

日時：2018.4.30 Mon 11:00~18:00

場所：BPM @池尻大橋（東京都世田谷区池尻2丁目31-24 信田ビル2F）

[https://bpm-tokyo.com/files/BPM\\_spacerental.pdf](https://bpm-tokyo.com/files/BPM_spacerental.pdf)

参加費：SPECIAL 1DAYパス 前売り3,500円（販売終了4月27日(金)）、当日券4,500円

※プログラムごとにチケットを買うこともできます。※どのプログラムに参加しても1ドリンク無料。

## プログラム

### <めぐるファッションLABO ダイジェストver.>

11:00~12:30 参加料金 2,000円 定員80名

エシカルブランドINHEELS、モデル・エシカルファッションプランナー鎌田安里紗主催の人気のエシカルファッション勉強会ダイジェスト版。イギリスで出版されたばかりの「Loved Clothes Last」の内容と共に、原料から廃棄までの服の一生について講義と参加者同士のディスカッションで理解を深めていきます。

### <THE TRUE COST上映会&みんなで考えるディスカッション>

13:00~15:30 参加料金 2,000円 定員80名

「ザ・トゥルー・コスト〜ファストファッション真の代償〜」

安いファストファッションを追い求める消費者とそれを大量生産する途上国の労働者。ふたつの世界の見えないつながりを追いかける、今のファッション産業を見つめなおすドキュメンタリー映画です。

上映後は、モデルのサンドバーグ直美さん、元ファストファッションブランドスタッフのtomoomiさんをゲストに、竹村伊央(EFJ代表)、岡田有加(INHEELS代表)を交えて「これからの服の未来」について考えます。

\*サンドバーグ直美さん（モデル/デザイナー）[www.naomisundberg.com](http://www.naomisundberg.com)

パーソンズ美術大学で学び、2013年より東京に拠点を移しデザイナーとして活動中。追求するデザインは、日本の感性や技巧を取り入れ、斬新でありつつ長く愛される美しさを大切にシンプルで機能的なもの。ファッションモデルとして、エシカルブランドのピープルツリーやINHEELSにも出演中。

\*Tomoomiさん（THE STORY. 代表）<http://ffft.info/>

YoutubeやSNS上の「THE STORY.」チャンネルを通じてヘアメイク、旅、エシカルファッション、ファストファッションなどに関する情報を発信。ファストファッションブランドでの勤務から得られた経験を通じて、低価格の服に慣れた若者にも現実的な服の買い方等を提案している。

### <SPECIAL TALK: 服を10年買わないって決めてみました>

16:30~17:30 参加費1,500円

『服を10年買わないって決めてみました』の著者どいかやさんをゲストに、エシカルファッションプランナーの鎌田安里紗さんと共に、“買わずに楽しくシンプルライフ”をテーマにお話しいたします。本当に幸せを感じる暮らし方ってなんだろう？そのヒントを探しに来てください。

\*どいかやさん（絵本作家）<http://ikimono-gasuki.jp/>

絵本に「チリとチリリ」シリーズ（アリス館）、「ハーニャの庭で」（偕成社）、「アイヌのむかしばなしひまなこなべ」萱野茂/文（あすなろ書房）など。エッセイに「ちっぽけ村に、ねこ10ぴきと。〜絵本作家の森暮らし〜」（白泉社）がある。「ペットショップにいくまえに」というフリーペーパーや展覧会を通してペットの殺処分やペット産業の問題を広める活動も続けている。



<SWAQ×FRJ ファッションスワップ>  
12:00~18:00 参加料金1,500 円

クローゼットに眠っている大切な洋服たちを、必要としている誰かへ、メッセージと一緒に譲り受けつぐイベント。「交換」という手段で、サステナブルにファッションを楽しみましょう。

参加希望者は各自1点以上のアイテムをご持参ください。会場でメッセージをタグに記入して、ディスプレイ。会場内にあるタグ付きアイテムは、ご自由にお持ち帰りOK。私たちFRJ主催メンバーもお洋服を出品します！

<https://www.swaqtokyo.com/>

<FREE ブース>

有料プログラム以外にも、写真を撮ったり、カードにメッセージを書いたりと自由に楽しめるブースをご用意。

★SENDING CARDS→お気に入りブランドにハガキで「私の服は、どこで誰が作っているの?」と問い合わせよう

★展示『LOVED CLOTHES LAST』→雑誌・最新号も限定販売

★PHOTO BOOTH→SNSで発信! #whomademyclothes

お問い合わせ先：ファッションレボリューションジャパン (FDJ) [fashrevjp@gmail.com](mailto:fashrevjp@gmail.com)  
<https://www.fashionrevolution.org/asia/japan/>

【メンバー】

\* 竹村伊央 (ファッションスタイリスト、ETHICALFASHIONJAPAN代表、FASHION REVOLUTION JAPAN カントリーコーディネーター)

高校で服飾を専門に勉強し卒業と同時に渡英。エシカルファッションムーブメントを作り上げたブランドの1つ、JUNKY STYLINGで勤務し、同時に大学院を卒業後、エシカルファッションを専門としたファッションスタイリストとなる。2010年日本帰国後、ETHICAL FASHION JAPANを設立。エシカルファッションのPRとして、イベント開催やPOP UP STOREの運営をする。2015年FASHION REVOLUTION JAPAN カントリーコーディネーター就任。

\* 岡田有加 (INHEELS 代表・ディレクター)

慶応義塾大学総合政策学部卒業。大学卒業後外資会計事務所系コンサルティングファームにてM&Aコンサルタントとして勤務。退職後渡英、ロンドンにてフェアトレードファッションブランドのホールセールエグゼクティブを勤める傍ら、夜間学校にてファッションデザイン、パターンカッティング等を学ぶ。英チャリティ団体のデザイナーTシャツコレクションの担当を経て、2012年エシカルファッションブランドINHEELSを共同代表(当時)の大山と共に起業。2012年アシックス33DREAMSエル・オンライン賞、2013年ソーシャルプロダクツアワード受賞。

\* 鎌田安里紗 (モデル、エシカルファッションプランナー)

1992年、徳島県生まれ。慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程在籍。高校在学時に雑誌『Ranzuki』でモデルデビュー。エシカルな取り組みに関心が高く、フェアトレード製品の制作やスタディ・ツアーの企画などを行っている。著者に『enjoy the little things』(宝島社)。環境省「森里川海プロジェクト」アンバサダー

\* 鈴木史 (株式会社manaby 人事部長、日本メンター協会認定 メンタリングオフィシャルパートナー、元ピープルツリー 事業開発シニアマネージャー)

通信販売の出版社に入社、日本製の徹底的にこだわったものづくりに携わり、その開発からプロモーションまで担当する。退職後、文化服装学院に入学し優秀賞を受賞。卒業後、イベントプロデューサーからPR・広報、そしてファッションデザイナーの仕事を経て、外資系ソーシャル企業に入社。フェアトレード専門ブランドの事業開発シニアマネージャーとして、ブランディング、商品の企画・開発から、マーケティング・営業までの一連のディレクションをしていた。現在、誰もが「主役」になれる持続可能な組織づくりを目指し活動している。

\* 鈴木啓美 (ピープルツリー広報)

フェアトレード専門ブランド「ピープルツリー」の広報として、メディア対応やセミナー講師などを担当。「自分にとって心地いい暮らしが、周りの人々にも地球にとってもやさしいと、心からハッピーになれる」と考え、フェアトレードを身近に感じ、生活の中に楽しく取り入れてもらうために「フェアトレードの学校」を企画。